



外遊び、足りてる？

- ・0歳～小学生の保護者向け講演会
- ・忙しい毎日でもできる自然遊びのヒント

こどもの自然遊び なんで大事なの？

幼少期の「外で遊ぶ力」が「生きる力」の土台になります

- こどもたちは、本来、外で遊ぶ中でたくさんのことを学びます。
土の感触、風の強さ、季節のにおい。
そうした自然の刺激が、からだや心、考える力の土台をつくります。
- けれど今、忙しい毎日の中で、外遊びの時間は少しずつ減り、
「これで大丈夫かな？」と感じている保護者の方も多いのではないのでしょうか。
- 自然にふれる小さな体験が、こどもたちの未来にどんな力を育てるのか。
その関係を、私たちと一緒に学びましょう。

まなび①

なぜ自然あそびが
子どもの発達に良いの？

五感刺激・非認知能力※・
自己肯定感との関係

※非認知能力＝意欲・集中力・やり抜く力



まなび②

0歳から小学生までの
「外遊び」のポイント

それぞれの年代の発達に
合わせた自然との関わり方

まなび③

園・学校・家庭で無理なく
取り入れられる外遊びの工夫

気軽にできる外遊びのアイデアと環境づくり

まなび④

地域の里山を子どもの
育ちに活かすには？

身近な自然を学びの
フィールドに変える視点

2026年

日時

2月8日(日) 13:00～
(12:30開場)

会場

牧之原市総合健康福祉センター

「さざんか」ふれあいホール

〒421-0422 静岡県牧之原市静波991-1

参加無料
申込は不要です

託児無料

受講中、お子様を別室で
お預かりいたします。

- ※対象：乳児～小学生
- ※託児人数に限りあり
- ※事前の申込み必須

託児申込締切
1/31



託児申込み
はこちら→



講師



エコエデュ

eco-edu

認定NPO法人しずおか環境教育研究会

事務局長 (ちかりん)

柴崎 千賀子氏

エコエデュは主に静岡市の里山で
赤ちゃんから大人までを対象に自然
体験・教育プログラムを提供して
います。主体性を重要視した「教え
ない環境教育」は、保護者・教育者・
行政から高い評価を得ています。

スケジュール

13:00～ 第一部 講演会
「こどもの自然遊び、なんで大事なの？」

14:10～ 第二部 トークセッション
①自然あそび・環境教育のプチ体験
②トークセッション
(エコエデュ、mori to umi、こころね)
③質疑応答

15:00～ グループシェア会

15:50～ 閉会

16:00～ 自由交流(17:00まで)

授乳コーナーあります♡



講演を聴きながら授乳や
おむつ替えができます



主催・問い合わせ



mori to umi
TEL090-4796-3928



協力 子どもの育ちを考える会こころね
こどもまんなかプロジェクト@牧之原市
後援 牧之原市・牧之原市教育委員会